

学校環境衛生検査表

(教室の空気)

ひのし子ども園園長様 ~~学校長様~~

検査年月日	R.3 年 3 月 17 日	時刻	15 時 20 分	天候	晴れ
教室名	うさぎ	構造	<input checked="" type="checkbox"/> 1.木造 <input type="checkbox"/> 2.RC	窓枠	<input checked="" type="checkbox"/> 1.サッシ <input type="checkbox"/> 2.その他
教室の容積	間口 5.886 m × 奥行 6.890 m × 高さ 2.25 m = 80.12 m ³				
暖房の状況	<input type="checkbox"/> 1.使用中 <input checked="" type="checkbox"/> 2.なし	暖房器具の種類		エアコン	
換気扇	<input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 1. 使用 <input type="checkbox"/> 2. 不使用)				<input checked="" type="checkbox"/> 無
在室人員	生徒 17 人	教職員 4 人	排気筒設備	<input type="checkbox"/> 1.あり <input checked="" type="checkbox"/> 2.なし	
検査項目	成 績		判 定 基 準		
温 度	室内測定開始時	20.8 °C	17 °C以上、28 °C以下であることが望ましい。		
	室内測定終了時	19.4 °C			
	外気	23 °C			
相 対 湿 度	室内	56 %	30~80%であることが望ましい。		
	二酸化炭素(CO ₂) ^{※1}	温度			
外気	0.05 %	23 °C	1500ppm(0.15%)以下であることが望ましい。		
(5)分後	0.05 %	20.3 °C			
窓の開閉状況	(開) ・ 閉				
(15)分後	0.05 %	19.7 °C			
窓の開閉状況	(開) ・ 閉				
(25)分後	0.04 %	19.4 °C			
窓の開閉状況	(開) ・ 閉				
一酸化炭素(CO) ^{※2}	分後	ppm	10ppm以下であることが望ましい。		
二酸化窒素(NO ₂) ^{※2}	発生源		0.06ppm以下であることが望ましい。		
浮遊粉塵 ^{※3}			0.10mg/m ³ 以下であることが望ましい。		
気流 ^{※3}			0.5m/秒以下であることが望ましい。		
考 察	<input type="checkbox"/> 1. 休憩時間に窓を全開し、授業開始時には外気に近い状態にすることが必要である。 <input type="checkbox"/> 2. 教室内の二酸化炭素(CO ₂)濃度が0.15%を超えているので、授業中は欄間を開放することが必要である。 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 窓を開け、換気は十分に行われているので、今後もこの時の換気法でよいと思われます。				

※1 二酸化炭素濃度測定は、授業開始前から授業終了時まで継続的に行うことが望ましいが、測定回数を1回とする場合には、二酸化炭素濃度が高くなる授業終了直前に行うこと。

※2 燃焼器具を使用していない場合に限り、検査を省略することができる。

※3 必要と認める場合に検査を行う。

検査担当学校薬剤師氏名: 渡邊 和子